

Touch-and-Connect: 無線機器間の直接的な接続指示手法

岩崎 陽平(*)

河口 信夫(**)

稲垣 康善(*)

(*) 名古屋大学大学院工学研究科

(**) 名古屋大学情報連携基盤センター, 名古屋大学総合音響情報研究拠点

概要 無線機器間の接続指示手法として、接続したい両機器のボタンを押すことにより、直接的に接続を指示できる Touch-and-Connect を提案する。本手法では、状態を表示可能なボタンを用い、複数の人間が独立に操作を行う状況においても誤接続を防止する。ブロードキャスト通信を用いた本手法のプロトコルは、管理サーバを必要とせず、動的な端末の入退出にも対応するため、必要に応じて一時的に構築されるアドホックネットワークでも利用可能である。
